

ごみのよりよい始末を進める井戸端会議の実施状況について

1. 開催期間

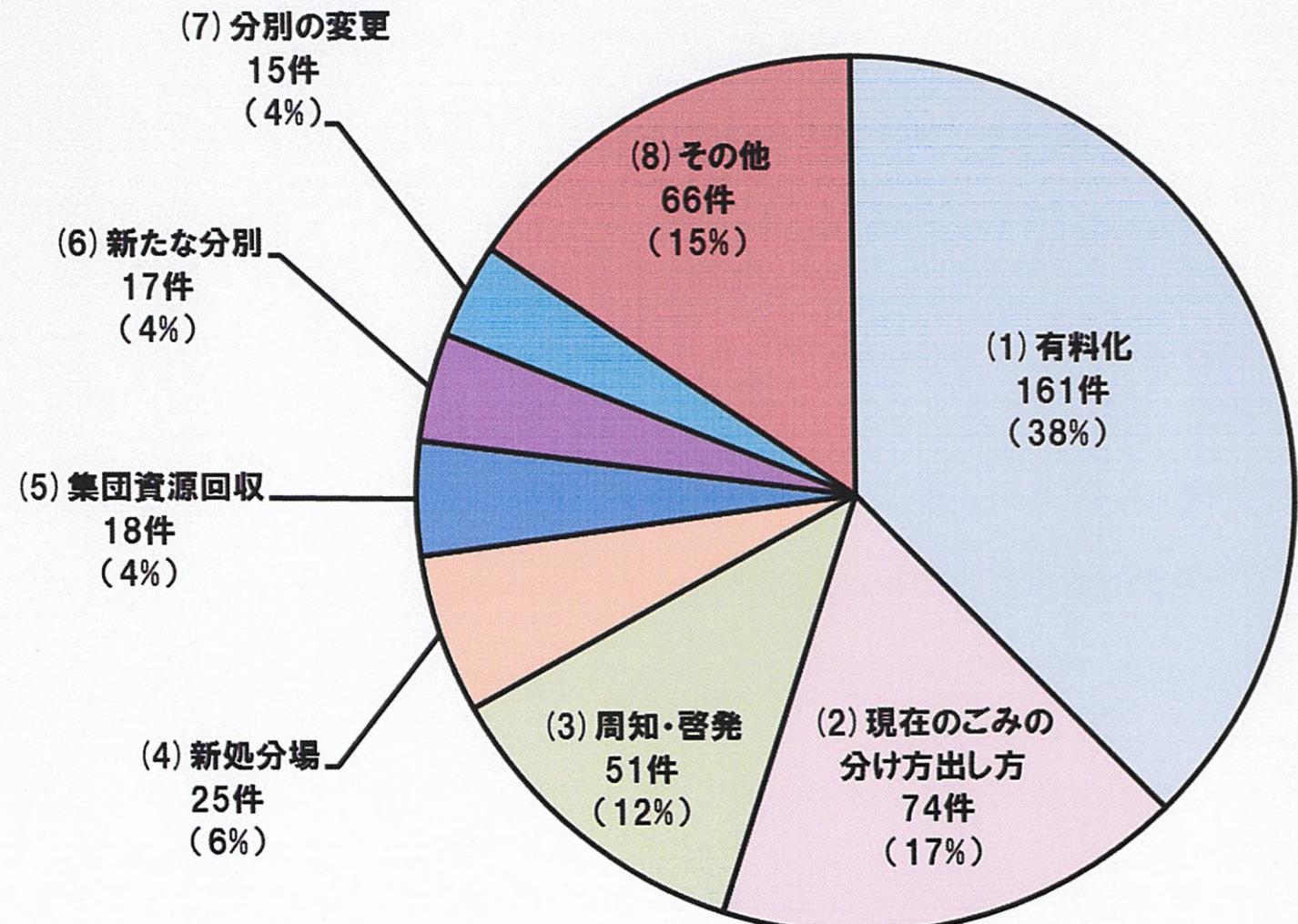
平成 25 年 9 月 17 日～平成 25 年 11 月 1 日

2. 開催会場・参加者状況

- ・34会場
- ・参加者数 男性 638 名 女性 634 名 計 1,272 名

3. 質疑応答及び意見状況

- ・発言者数 255 名
- ・発言件数 427 件



4. 主な質疑の要旨（抜粋）

(1) 有料化について (161 件)

質問の要旨	回答の要旨
不法投棄・不適正排出対策 ・指定ごみ袋以外の排出時は ・車で投げ込むなど、他地域からの ごみ対策	・指定ごみ袋以外（資源ごみ除く）のものは、基本的に収集はしない方針、しかし、生ごみなどが含まれている場合もあり、一定期間そのまま置き、最終的には市で収集する期間は、町会連合会などと今後協議する ・ごみステーションに市の職員が立つことも考えており、今後町連と相談して啓発指導を考えていく ・看板の設置など、多くの人の目に触れるよう方法を考える ・パトロールを強化し、開封調査を行い、排出者が特定できた場合指導する

枝木・枯葉・草について ・家庭の枝木類は有料か、出し方は ・個人で街路樹の枯葉、道路の草をボランティアで処理した場合は ・街路樹や公園の枯葉が自分の庭に飛んでくる	・家庭の庭木・草類については、有料 ・指定ごみ袋に入れて燃やせるごみか、袋に入らない庭木類は大型ごみへ ・個人のボランティア収集などについて、関係部署と協議し、無料になるよう検討
--	---

(2) 現在のごみの分け方・出し方について (74 件)

質問の要旨	回答の要旨
プラスチック製容器包装について ・ペットボトルは「PET マーク」が付いているボトルはペットボトルへ、キャップとラベルは「PLA マーク」が付いているのでプラスチック製容器包装へ ・マヨネーズ、納豆、油の容器はなかなかきれいにならない、水や洗剤を使ってまで洗って出すのか ・細かく切って出してよいのか	・「PET マーク」が付いているボトルはペットボトルへ、キャップとラベルは「PLA マーク」が付いているのでプラスチック製容器包装へ ・マヨネーズ、納豆の容器は汚れをとり出来るだけ、資源となるプラスチック製容器包装として出して欲しい、マヨネーズは切って洗う、納豆は水につけておくと汚れがとれやすい ・油の容器は、全部使い切って、口を拭けば、洗う必要はない ・プラスチック製容器包装の判別がしやすいことや、圧縮梱包をしやすくするため、チューブ類など切って中を洗うものを除き、切らずにそのまま出して欲しい

(3) 周知・啓発について (51 件)

質問の要旨	回答の要旨
新しい分別の周知方法は	・分別変更前に、アイウエオ順の分別辞典を作成する予定 ・町内会単位などの説明会も実施予定 ・ごみステーション掲示板も製作予定